

ソンディ心理学研究所の WISC-IV 講座の構成について

【WAIS-IV 講座もこれと同様です】

ソンディ心理学研究所では、5 つの WISC-IV 講座を開講しています。

(1)WISC-IV 体験講座----2 人または 3 人一組で、下位検査一つ一つを部分的に体験して頂きます。本講座では実際の検査器具を用います。1 番目の下位検査については、A さんが被験者で B さんがテスター、2 番目の下位検査については B さんが被験者で C さんがテスターというように、順番に被験者とテスターの体験をしていただきます。下位検査は全部で 15 ありますので、一つの下位検査の体験に 10 分必要と考え、すべての下位検査の体験には約 150 分(2 時間 30 分)を必要とします。そのため全ての下位検査の全問題を被験者として、あるいはテスターとして体験できるわけではありませんのでご了解ください。実施手順と観察ポイントについても触れます。約 3 時間で 7000 円の講座になります。

(2)プロフィール作成講座----プロフィール作成の仕方を学びます。マニュアルを参照しながら、採点法、素点から評価点への換算、各指標得点の算出方法などを学習します。2 時間で 5000 円の講座です。

(3)WISC-IV 初級講座----検査結果(プロフィール)をどのように解釈していくかを学ぶ講座です。下位検査の一つ一つについて実施手順、観察ポイント、どのような能力を測っているかについて解説し、事例を通して指標得点レベルの解釈の初歩を学びます。3 時間で 7000 円の講座です。

(4)WISC-IV 中級講座----いくつかの事例を取り上げ、3~4 名一組でディスカッションしながら事例の解釈法を学びます。ディスクレパンシー比較、ケースレポートの書き方についても学びます。中級講座は 3 時間 30 分で 8000 円の講座です。

(5)ケーススーパービジョン

実際の知能検査のプロフィールを基に解釈法、支援策の立て方、レポートの書き方を学びます。マンツーマンで行う場合と、数名のグループスーパービジョンの両方があり、随時お受けしています。2 時間 30 分で 7000 円となります。

どの程度研修を受ければ「実施者としての力量が身に付くか」は一人一人異なります。たとえば WISC-III の経験が豊富な人は 10 時間~15 時間で大丈夫かもしれませんが、知能検査がまったくの初心者の方は 30 時間かかるかもしれません。人によってはそれでも足りない場合があります。

しかし、これで実施者として十分というわけではありません。実際に何ケースもテストを取り、何回もケースレポートを書き、それを元にケーススーパービジョンを何回も行い、徐々に実力を高めていくプロセスが必要になります。